



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

ネット通信 花便り

No.44 (2017年6月号)



「福博花しるべ2017」花壇コンテスト”優秀賞受賞”
タイトル：そーとのぞいてみてごらん

目次

平成29年度新役員紹介	2
海の中道海浜公園「癒しのコケ玉体験教室」大人気！	4
2017年3月からの主な活動報告	5
「園芸福祉士」って、どうしたらなれるの？	5
元気な返事と微笑む瞳が励みです！	6
摩訶不思議？花好き女子ガーデン巡りへ	7
高齢者や介護に携わる方に	8
参加者募集！ハーブいろいろ染め遊び&石釜ピザづくり	9
事務局からのお知らせ	9

平成29年度 新役員紹介

5月13日(土)園芸福祉ふくおかネット第14回通常総会に於いて次の通り承認されました。

代 表	谷 口 博 隆 (再任・古賀市)
副代表兼事務局長	黒 瀬 恵 子 (再任・福岡市中央区)
副 代 表	辻 和 広 (再任・宗像市)
	北 野 多 美 子 (新任・福岡市南区)
会 計	二 俣 は る み (再任・福岡市博多区)
幹 事	米 倉 治 美 (再任・福岡市南区)
	濱 崎 眞 人 (前監査役・須恵町)
	嶋 添 裕 子 (新任・福岡市東区)
	田 中 節 子 (新任・福岡市東区)
会 計 監 査	帆 足 比 佐 子 (再任・福岡市中央区)
	栗 木 ト シ 子 (前副代表・久留米市田主丸町)
相 談 役	青 崎 安 孝 (再任・古賀市)
	山 崎 博 子 (再任・福岡市南区)
顧 問	吉 田 博 美 (再任・宗像市)
	特定非営利活動法人 日本園芸福祉普及協会 理事 黒 瀬 恵 子



この度、代表として再任されました谷口 博隆でございます。

平素から会員の皆様をはじめ多くの関係者の方々には、園芸福祉ふくおかネットの事業活動にご理解、ご協力、ご支援を戴き、まことにありがとうございます。さて、平成28年度に実施しました主な事業活動は、福岡市との維持管理協定「園芸福祉の庭」の花壇の維持管理、花あふれるふくおか推進協議会の「花育」事業を県内7ヵ所の小学校などで、福祉園芸体験(国産花卉イノベーション推進事業:農水省)事業は県内4都市の高齢者介護福祉施設に於いてハンギングバスケットづくり体験、福岡市都市緑化推進行事「グリップキャンペーン2016」には複数のイベントを出展、「福博花しるべ2016」では花壇コンテストに出品「優秀賞」を受賞、「癒しの苔玉体験教室」を国営海の中道海浜公園で5月と10月に開催、職業技能指導者派遣事業を福岡市立特別支援学校「博多高等学園」で、日本園芸福祉普及協会の総会とシンポジウム・見学会に参加等々となっております。多くの事業を会員がお互いに知恵を出し、力を合わせて実施して参りました。そして、これら園芸福祉ふくおかネットが永年展開している様々な活動が高く評価され、福岡市緑のまちづくり協会理事長よりの感謝状、福岡市福祉のまちづくり推進大会で福岡市長から感謝状、福岡市社会福祉協議会会長より表彰状を賜ることが出来ました。

平成29年度も会員の皆さんと楽しく幸せな時間を共有して活動している状況や情報を交換できる機会を設け、お互いに心身共に活力に溢れ、楽しく生涯現役で活躍できるように推進していきたいと考えております。特にこれから一緒に活動を楽しむ園芸福祉の仲間が増えるにはどうすればよいか、これが喫緊の課題です。花や緑に関わることが心身の健康に役立っている状況を見聞し、学べる講座を計画中です。ご期待ください。

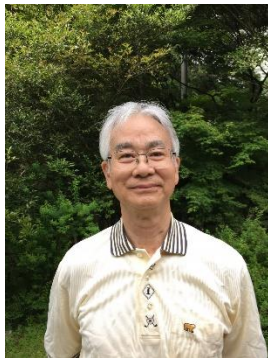


微力ではありますがより良い組織となるように尽力してまいりますので、よろしくお願い致します。

☆彡 新役員のご挨拶 ☆彡



会員の皆様、こんにちは。平成 29 年度より副代表になりました北野多美子と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。自己紹介として習い事を紹介したいと思います。11 年前より和裁を習っています。着物は安くはありませんので自分で仕立てたら少しは安くなると思ひ公民館で習い始めました。毎週土曜日、午後 1 時から 3 時までの 2 時間、おしゃべりしながらなので進み具合はゆっくりです。第 3 土曜日は園芸福祉ふくおかネットの役員会・定例会のため、お休みしています。仕上げた色無地（1 つ紋）を着て卒業式に出席した時は嬉しかったですし、両親の金婚式に母へ色留袖を、娘 2 人の大学卒業式に小紋を縫い袴姿に自己満足です。これからは着付けも頑張りたいです。



幹事を仰せつかりました濱崎 真人です。昨年、高齢者施設でのハンギングバスケットづくりのサポート役として参加したときの話です。事前に私達がハンギングバスケット容器の側面に花苗を植え込み、高齢者の方々が簡単に植えられるよう下準備をした容器を体験会場のテーブルに置いてだけで、受講される高齢者の方々の顔に笑みがこぼれ、参加者のお一人は嬉々として元気だった頃のことを話されました。

花の持つ力、園芸福祉の素晴らしさを実感した時でした。会員の皆様にアドバイスを頂きながら、幹事の大役を務めて参りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。



この度幹事を仰せつかりました田中 節子です。小さい頃、家の縁側から見える景色は、遠く近くの山々の青。木々の間から小さく見える海の青。家や果樹園を囲む木々の青。そんな田舎育ちで虫には慣れていたはずの私です。ところが今は大の虫嫌い。園芸には向いていないと思ひつつも園芸に携わっています。

虫は苦手ですが人間は好きです。講座やイベント等、先輩方との交流の中で勉強することが多く、活動に参加できたことに感謝しております。これからも宜しくお願ひいたします。



今年度から幹事になりました嶋添 裕子です。
楽しく笑顔いっぱいのお手伝いができるように、
皆様と一緒にがんばって参ります。
今後とも宜しくお願ひ致します。



海の中道海浜公園「癒しのコケ玉体験教室」大人気!

教室の開講時間前から予約者が並び大人気!

米倉 治美

5月4日(木・祝)・5日(金)ゴールデンウィーク恒例、海の中道海浜公園「癒しのコケ玉体験教室」を実施しました。4日のスタッフは谷口代表、辻さん、北野さん、嶋添さん、米倉の5名、参加者69名です。5日のスタッフは谷口代表、二俣さん、嶋添さん、村口さんの4名、参加者63名。両日お天気に恵まれたこともあり親子連れ、ご夫婦、若いカップルなど二日間で132名の方がコケ玉作りを楽しまれました。コケ玉の植物はサクララン、斑入りヤブコウジ、スコッチモスツディ(シダ)。谷口代表が植物の説明資料を印刷して、テント内に掲示しました。



サクラランの花言葉は「人生の出発ですよ」と伝えると「それが良い!」と笑顔の参加者、テント内が和やかな雰囲気になりました。コケの部分に目玉と口元のカラーワイヤー(別売り)を付けると、あら不思議!コケに表情が現れます。「可愛いー!!」と子どもさんたちに大好評。皆さんが喜ぶ様子に、私たちスタッフも朝から立ち続けの疲れも忘れ笑顔になっていました。

それから1ヵ月後、6月10日(土)地域の公民館でコケ玉作り教室をさせていただきました。事前に海の中道海浜公園で講座をしていましたので、準備から講座までスムーズに進むことができました。勉強の場を与えてくださった海の中道海浜公園様、園芸福祉ふくおかネット会員で良かったと感謝!で〜す。来年もよろしくお願ひ致します。



2017年3月からの主な活動報告

- ◆ 4月1日(土)から9日(日)まで福岡市中央区天神の警固公園で開催された「福博花しるべ2017」花壇コンテストに出展して「優秀賞」を受賞しました。(表紙の写真参照)
- ◆ 5月4日(木・祝)・5日(金)国営海の中道海浜公園花時計広場にて、癒しの苔玉体験教室を開催し、子どもさんから高齢者まで120名余の方々にお楽しみ頂きました。
- ◆ 5月13日(土)アクロス福岡に於いて、通常総会・実践事例発表会を行いました。
総会后、会場をグランチャイナ天神アクロス店に移し交流会を開催。近況報告や情報交換などで盛り上がりました。
- ◆ 5月23日(火)福祉園芸体験を行った高齢者介護福祉施設5カ所に展示していたハンギングバスケットを回収し、6月6日(火)容器から用土等を分離後、容器を水洗いし天日干し、20日(火)袋に入れて、アイランドシティ中央公園・園芸福祉ふくおかネットの倉庫上に収納しました。
- ◆ 6月8日(木)あすみに於いて、平成29年度第1回福岡市都市緑化推進行事実行委員会並びに連絡会議第1回が開催され、グリップキャンペーン2017は10月14日(土)・15日(日)に前回と同じ舞鶴公園西側広場を会場として開催することになりました。
- ◆ 6月14日(水)福岡市立特別支援学校「博多高等学園」で今年度2回目の授業で、ひまわりやカーネーション、トルコキキョウ、バラなどのフラワーアレンジメントを行いました。作品は学園内にあるカフェのテーブルに飾られ、お客様にお楽しみ頂いています。

「園芸福祉士」って、どうしたらなれるの?

「初級園芸福祉士・養成講座」受講から数年。先輩たちの背中を見ながら、後をくっ付いて園芸福祉について学ばせていただきました。今年は初級を外して「園芸福祉士」を申請しようかな? と年間活動アンケート提出の際に「資格審査申請」をお願いしました。が、私の認識不足! 「園芸福祉士」申請には基準があるのです。NPO 法人 日本園芸福祉普及協会(東京)から毎年送られてくる年間活動アンケートを2回以上提出すること。他にも何点か要項が……。来年は忘れないようアンケートを提出して、目指せ! 「園芸福祉士」。皆様はこんなことになりませぬようにお気をつけあそばせ。

あわてん坊・米倉 治美

<参考>

園芸福祉士資格審査の対象者となるには、次の①～③すべての条件を満たす必要があります。

- ① 初級園芸福祉士の資格更新を1回以上行い、審査申し込み時点で資格登録者であること。
 - ② 園芸福祉活動を2年以上行い、年間活動アンケートを2回以上提出していること。ただし、年間活動アンケートは園芸福祉活動を行った報告であること。
 - ③ 日本園芸福祉普及協会または地域協力団体(福岡県:園芸福祉ふくおかネット)の主催或いは共催のシンポジウム、事例発表会、勉強会、イベント等に1回以上参加していること。
- 資格審査手順/課題送付→課題提出→審査結果送付→合格者に資格証送付となっています。

● お問い合わせ/NPO 法人 日本園芸福祉普及協会 TEL: 03-3266-0666

FAX: 03-3266-0667 E-mail:kyoukai@engeifukusi.com